

# やまざと

金沢大学ワンダーフォーゲル部・OB会

会報 11号 ('99夏号)



(フカバラノ尾根からの笈岳)

## OB会会長の挨拶

15期 奥名 正啓

OBの皆様、それぞれにご活躍のことと思います。

今年の春の小屋酒場は、犀川ダムまでの道が崩壊したまま復旧ならずやむを得ず中止としました。そう多くもないベルクハイムへの機会を失ってたいへん残念に思っています。道路の様子を偵察に行ってきましたが、車でダムまではともかく立派な足と意気込みがあれば十分ベルクハイムへ行けそうです。このダムまでの道はほとんどの皆さんにとってはあまり楽しい思いはないのではないかと思います。改めてぶらぶらとゆっくり歩いてみるといういろいろなものが

目に止まります。特に新トレではただただつらい思いをした時期はこんなにも木々の葉や花が鮮やかで美しいとは思っていませんでした。やっと最近になってその美しさに気づきあちこちと出歩くようになりました。

今もって寺津のゲートから先は一般車両の通行止めが続いています。また、目を転じて白山はどうかというと、岐阜県側の平瀬～大白川も道路の損壊により今年は通行不能。白山一里野～岩間温泉もいつ完成ともわからぬ工事を延々と続けています。さらに、室堂センターの改築工事のため平成13年までは宿泊はできるもの

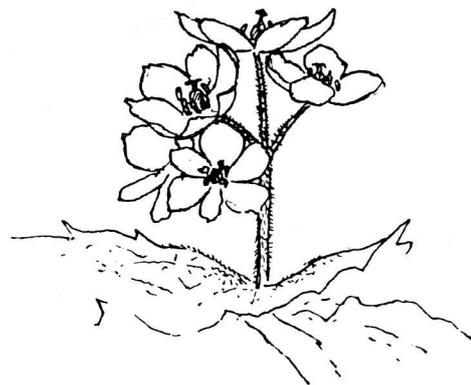
の食事は提供されないこともあり、白山への登山者数は大幅に減って自然破壊が少しでも食い止められるのではないかと期待？されています。

白山はもちろん火山ですが、その大部分2500m付近までは堆積岩が隆起したもので、実際の火山はその上に乗ったわずかな部分でしかありません。この堆積岩はもろく崩れやすいためあちこちで道路の崩壊が起こっているのかもしれない。また、山自体も崩壊が激しく、ほうっておけばどんどん崩れてしまうため特に激しい地域で砂防工事を行っていると聞きました。こうして白山を守ることが自然を守ることなのか、あるいは崩壊するものは崩壊させておくのが自然なのかはわかりません。

閑話休題。金沢城内は長い間発掘調査を行ってきましたが、これもいよいよ終わり跡地およびその周辺地域（県庁移転にともなう跡地）利用に移るようです。そうなると城内はもちろんまわりも様相が一変することになるでしょう。今はまだ発掘のあとが残るだけで、意外に狭い気もしますが雰囲気だけはまだ残っています。OBの皆様の中にはこの城内キャンパスでさまざまな思い出を刻んできた方も大勢いるのではないのでしょうか。そんな記憶を確かめられるの

はもうあとわずかの時しかないようです。今年金大では創立50周年として催し物が目白押しで、そのなかに市民の親しめる大学をうたっています。かつての市民の中に堂々と学生がその一部を占めていた時代もあり、それに比べて角間に移ってしまっただけからは一歩も二歩も遠ざかってしまったような気がしています。これを機会に市民としての学生が復活するかどうか。

さて、おぞましい試練の場でもあったり、時には安らぎを与えてくれたりした我が高三郎は我々金大ワングルとそのOBがいつまでも守り続けていくべき山です。そしてその起点となる小屋酒場ベルクハイムもまた同じです。使い続けてこそ価値があり、またそうしてこそ守られていくものです。秋には華やかな小屋酒場を催すことにしましょう。そこで多くみなさんに会えることを楽しみにしています。



サンカヨウ

## 秋の山小屋酒場

9月25日（土）、26日（日）

予約は9月10日までに事務局へ。

詳細は、後日、個別にお知らせします。

電話 076-222-9288

E-mail [settyan-f@muc.biglobe.ne.jp](mailto:settyan-f@muc.biglobe.ne.jp)



事務局から

事務局長 舟田 節子

シヴィアな数字のお話です。

前回繰越金760,478円中、707,169円は35周年の繰越金です。（会報10号10ページ参照）つまり、5年間の年会費については、5年間でほぼ使いきったということになります。

6年前、創部35周年にOB会設立（実は何回目かの設立）を総会決議したものの、KU WVには、OB会がない実績と伝統の方が横たわっていました。そのため、活動の基盤となる年会費の納入も、どこまでの義務があり、どんなサービスが受けられるか曖昧なままでのお願いとなり、実際、希望・願望の次元のお答えしかできかね<sup>ない</sup>のが正直な所でもありました。かたやに厳然たる出費をかかえながら、物綺麗に「お願い」以上を越えられない。それでも試行錯誤のうちに、5年間を経過してきました。

35年の歴史、500名近い卒業生の数字以外は不明だらけであり、多少明確さを加えようとすれば世代ギャップにもろにぶつかることにもなりました。

そんなこんなの5年間は、「OB会がなかった時代」の戦後処理に必要な時間だったのだと思います。その間、350余名のOBからの年会費振込を支援とし、「全卒業者」に送付を維持してきました。

ちなみに、会報10号で数字をあげれば、印刷費プラス郵送費は38万円。これを全送付対象者数でわれば一人830円。年会費振込者実数で割れば、1,080円。会報10号はこれまでより割高ですが、これを年2回送付すれば、年2,000円をオーバーしてしまいます。もちろん「会報を薄くしても、年1回にしてでも、全卒業者送付の方が重要」の意見もあります。が、たかが5年、されど5年。戦後は終わったと事務局長は考えています。

全卒業生がOBであり、OB名簿に掲載され、記念行事にも参加できます。会報送付のみ、年会費振込と対応させていく予定です。つまりOB名簿と別に送付リストがあり、そのリストは、事務局長が財布を眺めて棒線を引きしていきます。

なお、棒線については、卒業後数年、海外赴任、同期代表に問い合わせの上など、相応の配慮は加えられています。

また、会報形態については流動的です。今回、かなりをホームページからの打ち出しで構成しました。能率よく、されど、ワングルらしさはにじませたい・・・の試行錯誤をやっています。

# 研究室

ソ連の崩壊以来、労使関係も従来の資本主義対社会主義の対立から、資本主義対資本主義の関係で考えな

ければならなくなっている。一口に資本主義といっても、福祉を重視するヨーロッパ型の資本主義、市場第一のアメリカ型資本主義、そして権威主義的なアジア型資本主義と、それぞれに違い、労使の力関係や法体系などにも差が

明らかになりたい」と意欲を燃やす。昭和六十三年から平成元年にかけて文部省派遣在外研究員として、ドイツ(当時は西ドイツ)のアレーメンに滞在、ベルリンの壁崩壊前後の東西ドイツ、ソ連をつぶさに見て

まただ・たつお 大阪市出身。京都大学法学部卒。和歌山大学を経て昭和四十九年金大法文学部へ着任。昭和五十七年から現職。金沢市在住。五十六歳。



金大法学部

前田 達男教授

## アジアの労使関係に注目

ある。労働法を分析することから逆に各国の政治・経済システムを解き明かすことができるのではないかと考える。近年は金大にもアジアからの留学生が増えたり「彼らのためにも、欧米の先進資本主義システムから何を学び、何を他山の石とするかをきた。その体験がドイツ、ロシアに対するそれまで以上の関心の高まりとなって表われ、研究テーマや地域活動に反映されている。地域にあつては石川県ロシヤ協会の理事長を務め、『イルクーツク・バイカル湖』や『データで見える石川』ロシア語版の刊行、シベリア抑留展の開催など、ロシアとの友好親善に貢献している。また学内では、ワンゲルフォーラムの顧問を務める。名前だけの顧問ではなく、現役部員といっしょに二十キロの荷物を背負い冬山合宿にも参加する。「年間二十日の山行目標が、忙しくて半分しか達成できないのが残念」という。

### OB一言通信

\*松尾 秀邦 元顧問

大出君が逝かれた時はすぐ近くの白峰村で仕事をしており、金沢に所用があって出掛けた時7期村田泰恵に遭難死を聞き、彼女の案内で、大出家に出向きました。ご夫婦共に元気でのんびりを頂戴していたのですが…。年齢50は若過ぎる…と思える今日にしても若すぎた。

皆様も油断せずにご健康でお過ごし下さい。

\*田村 昭夫 0期

拝啓 写真ありがとうございました。スキーには私一人参加させていただきます。但し、家族が私と行動を共にすることを嫌った訳ではありません。念の為。

\*登内 郁夫 3期

卒業(OBとなって)36年が過ぎ、会社の方も今年からOBの仲間となりました。毎日が日曜日となりましたが、何かと退屈せずに忙しく

過ごしています。

今までは朝早くから通勤ラッシュにもまれて  
入社。夜は微薫をおびての帰宅の連続でしたが、  
朝はゆっくり寝ておれる為か、夜更しが多くな  
り、パソコンに取り組んでおります。

今年は金沢の方へも是非足を伸ばしたく思っ  
ています。しかしながら、新しいキャンパスの  
方には一度も行ったことがなく、ただ城内にあ  
った部室（私達の時にはスポーツセンターの裏）  
は現在はないと思いますが、一番思い出が深い  
です。

インターネットのホームページ開設とのこと  
早速アクセスしてみます。今後ともよろしくお  
願い申し上げます。

\*大崎 進 6期

平成10年

- 1月 宝満山（福岡）
- 3月 高千穂峰、韓国岳（鹿児島）
- 4月 雁保山（熊本）
- 5月 御池岳、藤原岳（三重）
- 9月 九重・黒岳（大分）

肝心の8月八ヶ岳が雨とともに流れた。



\*合津 尚 6期

40周年記念「やまざと」を受領しました。懐  
かしい顔、ほとんど忘れてしまった人々の再見。  
何か心がはずむ思いがしました。暗い話題の多  
い今日このごろ、あの様な人生の一時があった  
という実感の再確認ができました。

さて、大出さんの事故の記事には何ともつら  
い気持ちです。本人もさることながら、家族の  
方も今後大変な事と存じます。生ある限り死は  
突然訪れます。常に考えるけれど、どうしよ  
うもないではないかと開き直って生きてきました。  
つい先日も一人で近くの山（沢）で転落。同様  
な事故になりかけました。他人事ではないので  
す、全く。釜石周辺には1350mまでの山々が多  
く、週末には良く出掛けます。春になると熊と  
の遭遇が気になります。

おわりに、1月17日東京北区のフルマラソン

大会で、3時間50分で完走。これからは二流（  
三流ではなく）のマラソンランナーだ！

\*澤田 孝雄 7期

前略 OB会報ご送付いただきありがとうございます  
ございました。7期連絡員を村田さんに代わり務  
めさせていただきます。

7期の会費納付状況を見て、我が期のメンバ  
ーの納付状況が立派なのにびっくりしました。  
他の期の状況は知るよしもありませんが、メン  
バーの性格が出ているように思い、喜ばしく思  
いました。未納者とか退会表明者に対しては私  
の方から一切連絡等しないつもりでいますので、  
ご了承下さい。

ところで私事ですが、姓について訂正をお願  
いします。 敬具

\*寺本 典生 10期

この三年間、半年－1年で転々と職が変わり  
ましたが、どうやらこれで当分腰を落ち着け、  
仕事に取り組みそうです。勤務校（三重県立川  
越高等学校）は近鉄名古屋本線の伊勢朝日と富  
洲原の間にあり、車窓からよく見える所です。  
近々、第二名神が学校の横を通るということで、  
夏ころから工事が始まりますが、その筋のOB  
がおられましたら、ご協力よろしくお願いま  
す。

ただ、残念なことが一つ。本校には、山岳部、  
登山部、もしくはワングル部なるものが無いこ  
とです。立場上、私が顧問になるから作りまし  
ょうといえないことが、かえすがえすも残念。  
一人、寂しく休日に鈴鹿の山々をふらつくつも  
りです。

\*長岡 正利 11期

会報を戴く都度、返信ハガキを出さねばと思  
いつつも、ついついそのままとなるのが常なの  
で、今回はそうなる前に。

改めて、出版おめでとうございます。ものが  
届くと、この存在感・充実感は格別ですね。

拝見しつつ改めて振り返ると、最近は年1回くらい追悼の辞の類を書いているのに気付きました。昔、白井大先輩から田村さんとおっしゃる雲上人のような大先輩の話をもったのがずっと残っていましたが、何となく往時想った風貌にぴったりのような。「もうすぐ逝く」などとお書きでしたが、存命中(?)にお目にかかっておきたい方のお一人です。人生はもうそう長くもない。

写真が鮮明となったので、随分色々楽しく拝見しました。

\*小西 外士郎 12期

4月1日の異動で、秋田県の大館市から南の福島県郡山市に住所が変わりました。いつか、会津磐梯山に登りたいです。

\*仁藤 早苗 14期

皆さんお元気でしょうか。40周年記念行事の写真になつかしい顔々。え！とかなるほどと楽しく見させていただきました。又、今回、大出さんがなくなられた事知りました。私が卒業して次の年くらいに、金石の赤地さんの家に正月かな、遊びに行った時、大出さん、松世さんにお会いしたのが最後です。とてもおだやかな人という印象でした。

こちらは四日市のはずれ、鈴鹿山脈の麓です。桑名で寄りましょうとかあったけれど、ここからもすぐ近くです。声かけてくださいね、森川さん。今はハウスのトマトや、鶏が産んだ卵の世話をしています。毎朝、朝日が入道が岳を照らす時がとてもきれいです。では又よろしく。

\*松縄 宏 15期

前略御免下さい。幹事御苦勞様です。多難な金融情勢、リストラ勸奨にもガマンして勤務しております。先般ワングルのホームページを見て懐かしく、小屋を訪ねたいとのいよいよ望郷に近いものを感じています。

寒暖の差著しい中、御自愛専一の程、お祈り致します。

\*祖父江 直久 15期

今年の15期の同期会のことですが、9月の第2土、日(9/11、12)と内定しました。場所は三重県桑名郡木曾町の本曾岬温泉です。1月に佐野君と偵察に行って温泉につかってきましたが、お湯がよくてポカポカしました。

本曾岬町というと弥富町の隣で、2月9日に不発弾が爆発して有名になりました。当日は何が爆発するか分かりませんが、旅館一軒貸切なので、大いに騒いでも大丈夫です。近くには長島温泉、なばなの里、長良川河口堰といった名所もあります。

佐野君の方から案内が届くと思いますが、15期以外のお近くの人にも是非御参加下さい。

\*佐野 哲雄 15期

4月より東京支店勤務となりました。20年ぶりの独身(单身)生活はどうなるでしょうか？周りからは、羽根を伸ばし過ぎない様にとばかり言われております。東京出張の折には是非御連絡下さい。

(別便) 通勤時間はちょうど1時間。前とあまり変わらないので、こちらへ来るまでは、自由な時間が増えると思っていましたが、意外に増えませんでした。掃除、洗濯、炊事と19年ぶりの单身生活は、まだペースがつかめません。改めて女房の苦勞と有り難さを知った次第です。

\*川端 俊朗 16期

金沢を離れ、いつのまにか23年が経ってしまいました。清水君の原稿を何度も何度も読み返し、思わず涙をおとし、家族に笑われております。今もあの頃の情熱や心根があるかどうか、自分に問い掛けています。それにしても、よく語り、よく飲んだものだと思います。

今年は是非倉谷へも行ってみたいと思っています。皆さんに会えるのを楽しみにしています。

出張中の車中にて

\*川村 高弘 17期

2度目の海外勤務をはじめて1年半。今回は子供の学校のため、単身赴任です(U.S.A ピッ

ツバグ)。17期はOB会では全く目立ちませんがEメール通信のおかげで、同期のコミュニケーションは良好です。アメリカ東部出張の折は連絡下さい。

\*森 博彦 18期

住所変更をお願い致します。

\*横井 恒雄 18期

ようやく春めいてきましたが、いかがお過ごしですか。大変遅くなりましたが、別途、会費を送金致しました。

「やまざと」10号、大変興味深く読ませていただきました。40周年記念行事の様子や、清水氏の「青春の記」は特に面白く、かつなつかしく拝読いたしました。

毎々編集の仕事をしていただいている舟田さんを始めとした事務局のみなさん、ご苦労様です。

昨年末よりメールを配信くださっている奥名新会長殿、いつもありがとうございます。

歌集を見ながらつい口ずさむといったノスタルジックな世界と生涯現役という元気が同居した不思議な世界に心浸るばかりで、活動には参加することもできず、心苦しい気分にもなります。

正月に蓼科ピラタススキー場に行きましたが、八ヶ岳や白峰三山を見るとそそられるものがありました。暖かくなったら甲府周辺に出掛けたいと思っております。

取り敢えず遅くなりましたが、歌集も併せて送っていただいたお礼まで。



\*中村 元風 20期

いつもお世話ありがとうございます。楽しく読ませていただいています。

さて、現在山代温泉のホテル百万石の依頼で、日本百名山を百枚の絵皿にするという仕事をしています。現在15枚完成していて、すでに飾ってあります。

正確には百名山を少し入れかえて、ふるさと

百名山とし、里から見た百名山とし、大阪の金剛山や兵庫の六甲山も入れます。医王山も入れてしまいます。

完成は今年中をめどとしています。全国の各地方で、どの山をふるさとの山と思っているかという取材を続けながらの制作で、OBの方に電話でお聞きすることもあろうかと思っています。  
草々

\*竹中 敏 21期

北陸の方はだいぶ雪がきたようですが、いかがですか。

「やまざと」届きました。年会費に関して御配慮いただきましてありがとうございます。

今、通勤電車の中で書いています。左側の窓には、甲斐駒や南アルプス、右側には、八ヶ岳が見えています。それではまた。

\*興井 隆 23期

年明け早々、上高地へトレッキングに出掛けました。積雪はまだまだ少なかったのですが、はじめて”スノーシュー”なるものを履いて歩きました。これ、いわゆる西洋カンジキです。カカト部分が開放されているので、和カンジキよりかなり歩き易い。しかし、これ履いていると、バックする時必ずこけてしまいます。

”前進あるのみ”という人にはお勧めのアイテムです！

\*仲村 正一 24期

金沢市内の医王山近く(太陽ヶ丘)に移転しました。こちらに来られたら一度遊びに来て下さい。

\*浅井 浩一朗 26期

平成5年—平成9年ロサンゼルス勤務。

平成9年—現在オランダ勤務。

近々日本帰国の予定はなくOB会に参加できず残念です。

(事務局注；出産のため帰国中の奥様から電話をいただきました。)

\*二木 博子 27期

9月29日、第2子、真依(まい)を出産しました。我が27期も今は出産や育児で大忙しで、なかなかOB会活動に参加できないようです。

本人から連絡があったかもしれませんが、後藤孝志さんの住所変更です。

\*米山 亮一 28期

また引越をして住所変更となりました。誠におそれいますが、今後は新住所の方に御連絡お願いもうしあげます。

\*多久 聡美 31期

転居致しました。



\*蒲原 道子 36期

前略 いつもありがとうございます。「やまざと」楽しく読ませてもらいました。主人の追悼山行の事、2ページに渡り大きく載せていただき、本当にありがとうございます。毎年、剣に行ったあとお墓参りに家に寄ってくれます。今では息子、娘がたくさん増えて楽しくしています。

つい最近も、34期のメンバーとスキーに行ってきました。とはいっても、私は十何年ぶりでしたので、足が痛くてたいへんでした。

名古屋の方に来ることがありましたら是非寄って下さい。いつかお会いできる日を楽しみにしています。

またお便りします。よろしくお願ひします。

\*柴田 祐介 37期

「やまざと10号」落手しました。40周年ではお世話になりました。また、写真までいただきありがとうございます。

\*三浦 永士 38期

転勤のため住所変更

\*西馬 由岳 38期

三菱電機株式会社に入社しました。会社の寮

は4人部屋でなかなか楽しいです。でも狭いです。トイレだけはきれいです。

実家までは1時間半くらいなので、ちょこちょこ実家に帰るつもりです。ですから「やまざと」は実家へ送って下さい。

以上、近況報告でした。

\*小西 陽介 39期

働き始めてから山が遠くなってしまいました。行きたいな、とは思うものの、休みの日は寝てはせかりです。月に何回も山に行っていた頃が懐かしいです。

払込取扱票中の通信

(5年分です…などは削除してあります。)

\*西尾 皓史 3期

いつもOB会のお世話頂き、有り難うございます。今後ともよろしくお願ひします。

\*北 正昭 3期

5月の連休後に、3期のOBが30数年ぶりに医王山に集い、散策の後、白峰の湯に浸り、楽しい2日間を過ごしました。3人のOGを含め総勢11名が、それなりに年輪を重ねた顔のことは忘れ、夜遅くまでワイワイやっていました。来年は春に立山のつもりです。詳細は西尾君より届くことでしょう。

\*金岩 孜 5期

いつもお世話になりありがとうございます。

\*亀田 武 5期

☎番号、霊番号が次のとおりとなりました。

\*久島 俊也・洋子 5期・6期

やまざと会報10号 楽しく読ませていただきました。なつかしいあの顔、顔、顔…。学生時代、憧れていたあの先輩も、それなりに年を経て。今度又チャンスがあったら是非参加したいです。とりあえず1万円送ります。これでは

らく会費納入の脅迫から解放されるのではと思  
いますが…。ただ今、俊也は東京単身赴任中。  
私、洋子は毎日のんびり近くの山の散策を楽し  
んでいます。

\*池田 進 6期  
ご苦労様です。どうかよろしく。

\*中川 皓三郎 6期  
いつもお世話になりありがとうございます。

\*穴田 昭一 8期  
遅くなりましたがよろしくお願ひします。

\*小谷 太平 8期  
御苦労様です。また会える日を楽しみにして  
います。

\*大石 由美子 9期  
いつもありがとうございます。



\*白井 勇 9期  
会報ありがとう。楽しく、懐かしく、そして  
悲しい10号でした。

\*石田 清久 11期  
大峰山には毎年登っていますが、もう一度山  
小屋、白山へ行ってみたい。大出君が亡くなっ  
たとのこと、びっくりしました。

\*加藤 忠好 11期  
毎度お世話になっております。冊子の方、愉  
快に読ませて頂きました。特に家内が喜んで、  
会員以上に楽しんでいましたので、この会費は  
家内の負担という事になりました。楽しい会の  
御蔭です。スキーどうでしたか？来年は行ける  
かと思っています。

\*小西 外士郎 12期  
4月1日転勤で住所変更となりました。

\*野村 益己 12期  
4月24日以後、大阪方面へ転宅します。転宅  
先は未定です。

\*清家 雅幸 14期  
大出さんの訃報を知り、誠に残念でなりませ  
ん。新入部員にとって3年生は”雲の上の人”  
と言われたものですが、大出さんはそのような  
感じのしない温和な人でした。心よりご冥福を  
お祈りいたします。OB会費遅れまして申し訳  
ありません。

\*坂尻 忠秀 15期  
やまざと10号ありがとうございます。OB  
会のこれまでの5年間をうけて、さらに着実に  
発展していくことを祈ります。地元OBとして  
できるだけ協力していきたいと思ひます。(い  
つも原稿を出さなくてゴメンナサイ)

\*川端 俊郎 16期  
OB会を運営していただいています事務局や  
現役諸氏に感謝しています。お役に立てずすみ  
ません。今年あたり是非Berkheimへ行ってみよ  
うと思ひています。その折りはよろしく。

\*小島 敬・幸子 17期  
会費の振込がたいへん遅くなりまして申し訳  
ありません。今後ともよろしくお願ひ致します。

\*渡辺 和文 17期  
OB会のお世話ありがとうございます。近々  
小生も電腦化します。

\*堤 善明 18期  
お世話になります。よろしくお願ひ致します。

\*横井 恒雄 18期  
毎々御苦労様です。遅れましたがOB会費を  
送らせていただきます。

\*佐野 吏 19期

E-メールアドレスを下記に変更して下さい。

\*河嶋 敏郎・京子 20期・21期

いつもお世話にばかりなって、申し訳なく思っています。今後ともよろしく願います。

\*谷井 陽呂子 20期

いつもありがとうございます。

\*中村 元風 20期

いつもありがとうございます。なつかしく、楽しく読ませていただいています。

\*鈴木 康之 23期

住所等変わりました。

\*荒戸 美雅 25期

山歩きはほとんどできませんが、仕事ではよく歩きます。頑張ってください。

\*酒井 教雄 26期

98年12月に住所変更しました。

(大笠山をめざして)

\*益川 珠美代 26期

OB番号をわざわざ全員分書いて下さるなんて、大変な手間じゃありませんか？自分の番号を必ず本人に書いてもらうようにしては。アッ私も。

\*山口 雪枝 26期

2月12日に3人目、男の子が産まれ「あきら(亮)」と名付けました。名付け親は、長男の康太郎です。(漢字は親があてました。)

振込遅くなってすみません。

\*山田 健治 30期

遅くなりまして申し訳ありませんでした。今後ともよろしく願います。

\*石川 明弘 36期

舟田さんもE-mailアドレスとうとう取得。電子化の波ですな。

\*櫻村 美智子 36期

いつもありがとうございます。何か手伝えることがありましたら御連絡下さい。

\*蒲原 新太郎 36期

大変遅くなって申し訳ございません。今年もよろしくおねがいします。

